

**\*評価について**

①学校自己評価：本校の自己評価委員会（校長、教頭、教務、各学年主任、養護教諭、主査）が、子どもたちや保護者の皆様からのアンケート結果を基に、評価しました。

②学校関係者評価：①が適正かどうかを本校の学校運営協議委員（6名）が評価しました。

A：よく当てはまる（そう思う）  
 B：やや当てはまる（どちらかといえば思う）  
 C：あまり当てはまらない（どちらかといえば思わない）  
 D：まったく当てはまらない（思わない）

**令和5年度 田村市立船引小学校 学校評価結果報告書**

|          |                                                                                                      |          |                                                                                                                   |
|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 本気と礼節の教育 | 礼儀正しく落ち着きがあり、ひたむきに頑張る子どもの姿を実現する                                                                      |          |                                                                                                                   |
| めざす学校の姿  | 一人一人の能力や特性に応じた教育ができる学校<br>○ 明るく力強く活気に満ちた学校<br>○ 地域に根ざし着実に積み上げて、地域や保護者から信頼される学校<br>○ 服務規律と危機管理意識が高い学校 | めざす教職員の姿 | 一人一人のよさや可能性を見つけ伸ばせる教職員<br>○ 心身ともに健康で、自己研鑽に励んで己を高め、実践する教職員<br>○ 地域のよさを知り、保護者や地域住民と協力し合える教職員<br>○ 高い倫理観と自律心を保持した教職員 |

| 評価項目              |                              |    |                                                                                             | 自己評価委員会<br>による評価 | 学校関係<br>者評価 | 改善点等 |
|-------------------|------------------------------|----|---------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|-------------|------|
| 教育目標・<br>校訓に関する項目 | やさしく<br>思いやりのある<br>子ども(徳)    | 1  | 年間35時間の道徳科授業を通して、子どもの健やかな心の成長(思いやりや学びの心)に努めている。                                             | A                | B           | A    |
|                   |                              | 2  | 豊かな体験活動を通して、教室の学習だけでは得られない実感を伴った学びや気づきに努めている。                                               | B                |             |      |
|                   |                              | 3  | 自他のよさや違いを認められる学級づくりを進め、子どもたち同士の信頼関係を築き、人間関係を深められるように努めている。                                  | A                |             |      |
|                   |                              | 4  | 清潔で整った教育環境の整備を通して、美しさを感じ得る心の育成に努めている。                                                       | B                |             |      |
|                   | かしこく<br>学ぶ子ども(知)             | 5  | 学びがいのある学習課題を設定したり、自分の考えをもたせる場を保障したりした日々の授業の充実を通して、思考力判断力表現力に努めている。                          | A                | B           | B    |
|                   |                              | 6  | 子どもの学力の実態を的確に捉え、その結果に基づいた適切な指導・支援や定期的な実態把握テスト等によって、基礎基本の定着を図っている。                           | A                |             |      |
|                   |                              | 7  | 特別支援学級と通常学級の連携を図り、能力や特性に応じた適切な指導ができる体制と環境づくりに努めている。                                         | B                |             |      |
|                   |                              | 8  | 高学年で一部教科担任制を推進し、また、低中学年では交流学习や分科担任による学習を推進するなど、多くの教員で一人一人のよさや可能性を生かすことができるような指導体制づくりに努めている。 | B                |             |      |
|                   | たくましく<br>進んで体を<br>きたえる子ども(体) | 9  | 体力の実態を把握した結果に基づき、各自の目標をもたせるとともに、課題を補強・補完する指導を通して、子どもの体力増進に努めている。                            | B                | A           | A    |
|                   |                              | 10 | 体育的行事の計画や大会等への出場を目指した取組みを充実させている。                                                           | A                |             |      |
|                   |                              | 11 | 個に応じた保健指導(むし歯指導や肥満指導など)を充実させるとともに、家庭との連携を通して朝食摂取やバランスのとれた食生活の大切さを啓発し、子どもの健康維持増進に努めている。      | B                |             |      |
|                   |                              | 12 | 外部講師を招いた交通教室、防犯教室、避難訓練等の意図的・計画的な実施と適時性のある個別指導で、子どもの安全安心な学校生活に努めている。                         | A                |             |      |